

# 6月の園だより

有馬幼稚園  
令和3年6月

例年よりも早く入った「梅雨」もいずれは明かるでしょうが、県内に出ている「緊急警戒宣言」は、「まん延防止等重点措置」として引き続き継続中です。しかし、そのような中であっても園庭の木立の葉は皆、更に色を増し、緑の光・自然界からの「いのち」のエネルギー・『みか(ちから)』を子供たちに全力で注いでくれ、子供たちも全身で吸収しています。

ところで、四月の入園式にお祭りしていました「花御堂(はなみどう)」のお釈迦さまは、右手で天上を、左手で大地を指差して「私たちは無限の広き宇宙の中であって、一人一人誰もが唯一無二の尊い存在である」ことをご自身のお姿で表現し、甘茶をかけて入園式をお祝いする私たちに示し、子供たちを祝福して下さいました。

そのお釈迦さまがお悟りを開かれた瞬間に発したお言葉が幾つか伝っており、大切なみお教えとなっています。その一つに、

「天地も施し、天気も施し、水も施し、植物も施し、動物も施し、人間も施す、施し合い、」

という、大自然そのものの存在が、お互いへの恵みであり、互いに生かされ、「施し合っている」という宇宙絶対の真理・私たちの「親子関係(親は子に施され、子は親に施されている)」・「家族関係(家族は家族一人一人によって施されている)」、これが、「すべての結びつき」の実態(真実のすがた)です。

本園教育の特色は、学校教育法を踏まえつつ、お釈迦さまのみ教えの根幹である「自分たちは、この世に生命を受けた瞬間から、『互いに施し、施され合って生かされている』こと、すなわち、『思いやりの中に包まれて生かしている』ことを、保育環境の中で「気づかせ」、自らも「思いやり」を心身をもって実践し、周りのものに、「喜びを与え、相手の喜びを喜べる」人間形成を目指しています。

どうぞ、本園の教育方針にご理解の上、今月もご支援・ご協力、よろしくお願いたします。

## 6月の保育目標

「ありがとう」、「ごめんなさい」など、お返事がハッキリ言える。(赤組)

友だちや先生と遊ぶことの楽しさを知る。(赤組)

先生の話しを通して「父の日」の意味を理解し、感謝の気持ちをもつ。(赤組)

先生の話しから、父母の存在を通して家族を考え、身の回りの人々やもののおかげで楽しく過ごせることに感謝の心もち、それを表現する。(桃・白組)

歯の大切さを知り「虫歯予防」の為、食後の「歯磨き」を身につける。(全組)

## 連絡

- 9日(水)午後1時30分より、園医・小山徹医院々長先生に、本園で「内科検診」を、17日(木)に同じく午後1時30分より、園医・小山悠歯科医院先生による「歯牙検診」を行います。結果は、後日「出席ノート」に記載しお知らせしますので、ご覧下さい。
- 11日(金)・25日(金)に、『桃の実学級』を開催します。内容は、午前9時45分までに登園・受付一。午前10時入室、先生方の指導による『エプロンシアター』や『製作』などを行い、午前11時30分降園一で行います。
- 29日(火)・30日(水)・7月1日(木)は「三密」を考慮し分散による「保育参観・作品展」を行います。事前に希望日を選択して戴いた参観指定日の午前9時30分までにご来園下さい。  
当日は密を避ける為、園舎内では「一家族お一人」の参観でお願いします。上記、時間帯の中で駐車場でご家族で入れ替わっていただいても結構です。  
尚、2階ホールでの作品展見学は、保育参観期間の3ケ日中の参観終了後12時までと参観期間中の午後2時から午後5時まで、「一家族お一人」でお願いします。お子さまの園生活でのお姿をどうぞご覧下さい。

## 6月の題材

行事  
事一斉衣替え(1日)、英語で遊ぼう(3日・10日・17日)、英語で絵本(7日・21日)、避難訓練(8日・15日)、坐禅の日(9日・全組対象に午前10時)、内科検診(9日・午後1時30分)、桃の実学級(11日・25日 未入園児対象に体

験入園・午前9時30分～午前11時30分)、茶道教室(14日・白組対象)、歯牙検診(17日・午後1時30分)、お誕生会

(18日)、ダンス(25日)、保育参観・作品展(29日・30日・7/1日 参観:午前9時30分～午前11時30分頃 作品:三ヶ日中の午後2時～午後5時)、リズム体操(29日)、リズム遊び(30日)、英語で遊ぼう(7月1日)

指導メモ  
急な飛び出しは絶対しない。交通ルール(右・左・右の確認)を守る。